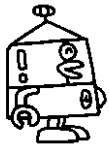


小 / 理科 / 5年 / 生物と環境 /
魚の卵の成長 / 理解シート

カビをはやさずに、メダカをふ化させる方法を教えて



メダカのたまごに空気がよく送られるようにし、手でたまごをさわらないことだね。

メダカのたまごにカビがはえるのは、こんなとき

水草に産みつけられたメダカのたまごは、えさとまちがえられて食われてしまうため、たまごだけ取り出して、別な入れ物に移してふ化させます。メダカのたまごにカビがはえやすいのは、この別な入れ物に移したときです。

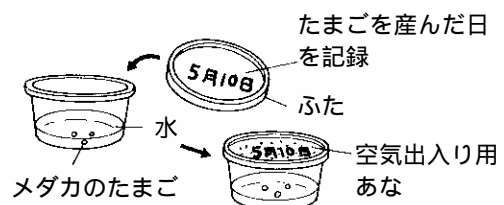
メダカのたまごは、糸のようなものや毛で、数個がからまってかたまりになっていることが多いものです。かたまりをそのままにしておくと、中のほうのたまごが空気（酸素）不足で死んでしまい、カビがはえてくることがあります。

ふ化するたまごは、メスのたまごにオスの精子がふりかけられた受精卵だけで、受精しなかったたまごは、やがてカビがはえたりくさったりしてしまいます。

カビをはやさせない方法

からまりあったメダカのたまごは、一個ずつはなし、酸素不足にならないよう水を少し入れた、あさい入れ物に移し、空気が入りやすくしてやるとカビははえません。また、受精したたまごは、数時間のうちにふ化が始まり、けんび鏡で見るとたまごのようすが変化していきます。受精できなかったたまごは変化がないので、見分けがつかますから、早めに受精しなかったたまごを、とりのぞきましょう。

さらに、たまごをあつかうときは手でさわらないようにし、観察の前には、よく手をあらえば、カビのはえるのを防げます。



水温が上がらないよう、水につける

カビをはやさないふ化